

あなたの命を守る 着けようシートベルト

■7月18日から8月1日まで夏の全国交通安全運動が行われました。安全運動の期間中は、「あなたのためです交通安全。」をスローガンに各実施機関、推進団体のご尽力によりまして、運動初日のいっせい巡回広報をはじめ、シートベルト着用指導自転車街頭点検、飲酒・暴走運転監視の100作戦、リスさんクラブなど毎日活発な運動を実施しました。しかし、残念なことに皆様方のご

努力にもかかわらず、期間中に交通事故で3人の方が亡くなるなど、あまり交通事故を減らすことができませんでした。また、飲酒運転や無免許運転でつかまった人は18人もありました。今後も、ご家庭や職場から交通事故や違反をなくすため、飲酒運転の追放や子どもの正しい歩き方、自転車の乗り方の指導などにつきまして、ご尽力くださいますようお願い申し上げます。



■シートベルトはあなたの安全を守ります。今年1月から7月までに、市内で交通事故で亡くなった16人のうち、5人が自動車に乗っていた人でした

この人達は、シートベルトは着用していませんでしたが、5人のうちでシートベルトを締めていれば助かったと思われる人が2人もありました。県下の東名高速道路でも、今年1月から7月までに交通事故で亡くなった方は19人でしたが、シートベルトを締めていた人は1人もおりませんでした。

- シートベルトは、ネクタイを締めるよりも簡単で、鏡もいりません
- シートベルトでは交通事故そのものは防げませんが、シートベルトを締めれば自然と心が引き締まります。
- 7月26日、富士警察署で交通規制審議会が開かれ、本年度の市内の交通規制の場所や方法を検討しました。

その結果、都市総合交通規制については、伝法地区を中心とした地域や金属団地、湯沢平団地などで実施することを検討したほか、天間小学校新設に伴う通学路の交通規制、速度規制、駐車禁止などを検討しました。

【写真・こんな事故は二度と起したくない】

気軽にお出かけください 青少年の巡回相談を開設

夏休みが終り、いよいよ2学期がはじまります。まだ夏休みの延長の気持ちが続いたり、あるいは交遊関係等で子どもたちは生活のリズムをくずし、非行の芽ばえが発生し、いろいろな現象が見受けられます。

そこで市青少年補導センターでは青少年の心配ごと、悩みなどを解決する場として、次の日程で「青少年相談」を開設します。気軽にご利用ください。補導センターの電話番号は51-0123 内線456です。

月日(曜)	時間	地区名	会場	担当者
9月11日(月)	13.00~16.00	須津、浮島、吉永第1、吉永第2、原田	吉永公民館	青少年補導センター職員 今泉婦人補導委員
9月12日(火)	"	大淵、神戸、広見、富士見台	広見公民館	" 広見婦人補導委員
9月13日(水)	"	吉原、元吉原、今泉、伝法	吉原市民会館(第5会議室)	" 吉原伝法婦人補導委員
9月14日(木)	9.00~12.00	富士第1、富士第2、田子浦、岩松	富士公民館	" 富士第2、田子浦婦人補導委員
9月14日(木)	13.00~16.00	鷹岡、丘	鷹岡公民館	" 富士第1、岩松婦人補導委員

市民の皆さん、検察審査会をご存じですか、交通事故、詐欺、おどしなどで犯罪の被害を受け、告訴したが、検察官が裁判にかけてくれない、検察審査会を「ご存じですか」申立て費用は一切無料です。誰でも検察審査会へ申立てすることができます。

沼津検察審査会事務局は
沼津市御幸町二一―一
電話〇五五九
(31)六〇〇〇番です。